

システムズ・マネジメント コースの紹介

ビジネス科学研究科企業科学専攻
システムズ・マネジメントコース

GSBS

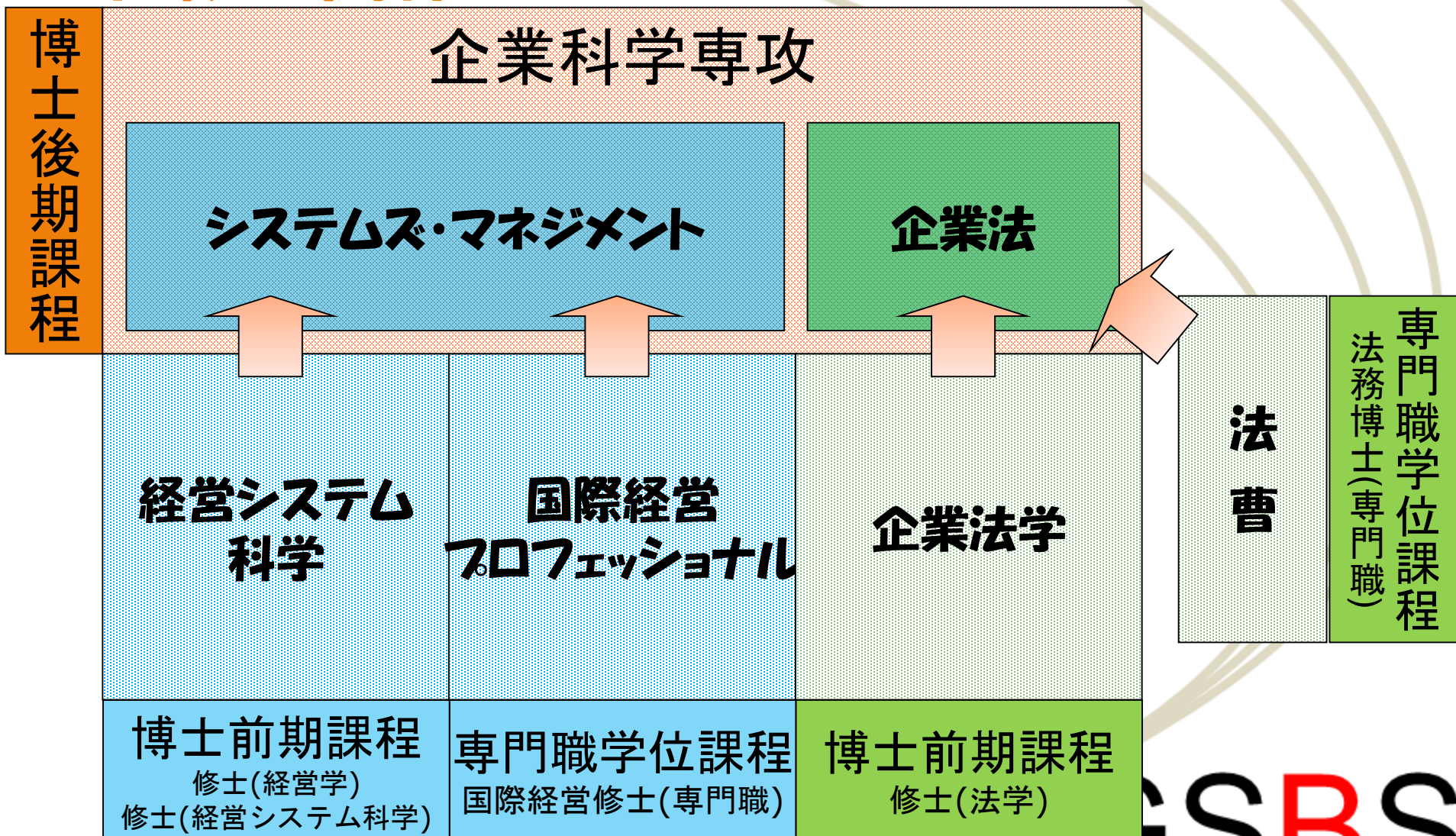
研究科の構成

- ビジネス科学研究科

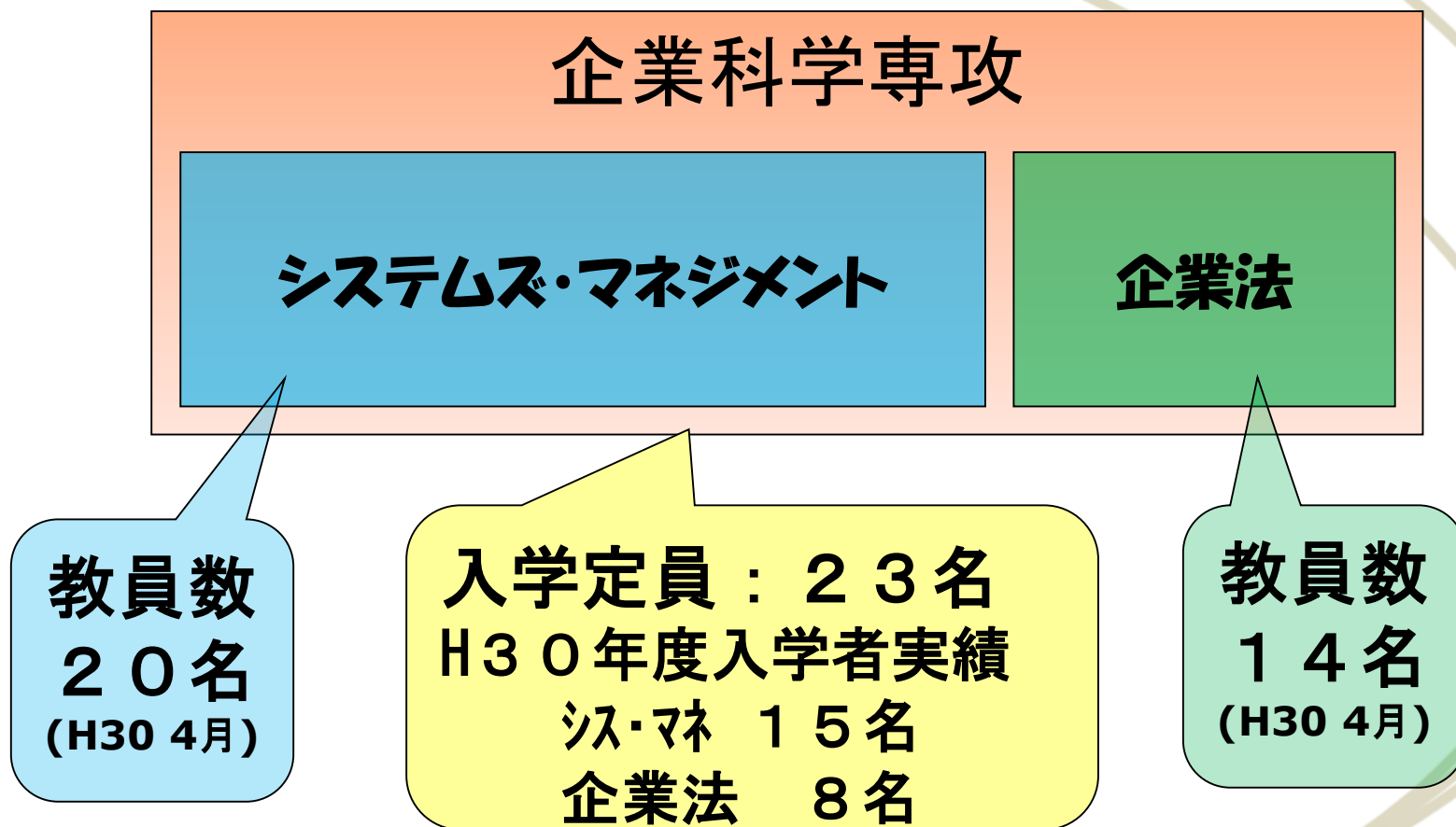
Graduate School of Business Sciences

- 経営システム科学専攻（博士前期課程）
Master's Program in Systems Management
- 企業法学専攻（博士前期課程）
Master's Program in Advanced Studies of Business Law
- 企業科学専攻（博士後期課程）
Doctoral Program in Systems Management and Business Law
 - ・ システムズ・マネジメントコース
Systems Management Course
 - ・ 企業法コース
Business Law Course
- 国際経営プロフェッショナル専攻（専門職学位課程）
MBA Program in International Business
- 法曹専攻（専門職学位課程）
Law School Program

組織の関係



入学定員と教員数



■全教員が社会人大学院の専任

GSBS

養成しようとする人材

- ◆環境変化の著しいビジネス社会において、先を見通し、グローバルにものを考え、社会をリードできる**知的ビジネスエリート**
- ◆高度に専門的な業務に従事する職業人
 - 自立して課題を設定し
 - その課題を自ら解決し
 - その成果についての実施体制を組織化できる人材
- マネジメントリーダーシップ能力
- リサーチ能力
- インプリメンテーション能力

システムズ・マネジメントコースの取組

実務
経験

複雑化する社会の問題

- ・ 経済のグローバル化
- ・ 社会との複雑な利害関係
- ・ 柔軟な組織構成
- ・ 進化する情報技術の取込

学術
研究

問題探索・解決

GSBS



教育研究について

GSBS

教育

- 修了に必要な履修単位： 20単位以上
 - 研究単位9～12単位を含む
 - 専門単位として50科目程度を開講
- 講義： 1時限75分×10回 ⇒ 1単位
筑波大学は、2学期制

講義スケジュール

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
授業：1時限75分 授業期間：春・秋の2学期制 1学期=15週を、 5週ごとのモジュール×3に区分					1時限
					2時限
					3時限
					4時限
					5時限
					6時限
18:20 ▶	7時限	7時限	7時限	7時限	7時限
19:35-19:45 休憩	8時限	8時限	8時限	8時限	8時限
21:00					

◀ 昼休

※ 短期集中開講により多忙なビジネスパーソンへ配慮

例：2時限(75分×2)連続 5回開講

各学期は3モジュール(5回開講)から成る

G S B S

システムズ・マネジメントコースの特徴

- 8つの領域を設定し，各領域の専門的な研究

システム・ ソフトウェア開発	戦略・組織	マーケティング
知識・情報技術	企業科学専攻システムズ・ マネジメントコース	会計
統計	オペレーションズ・ マネジメント	ファイナンス

- 各学問領域を横断する幅広い領域の研究

GSBS

授業科目（1）

- 戦略・組織、マーケティング
 - 経営戦略総論、組織行動論、組織研究、非営利組織経営論、国際政治経済の概況と経営、人材開発論、経営組織特論、マーケティングサイエンス特論、消費者マーケティング、計量マーケティングモデル特論、マーケティングコミュニケーション
- 会計、ファイナンス
 - 実証会計特論、財務会計特論
 - 数理ファイナンス、金融工学総論、金融ビジネス総論

授業科目（2）

- オペレーションズマネジメント、統計
 - 計画数理総論、トータルロジスティクス、動的システム総論、リスクマネジメント総論
 - 統計モデル総論、応用確率論、確率過程総論、数量化手法特論、共分散構造分析特論、調査データ解析特論
- 知識・情報技術、システム・ソフトウェア開発
 - 情報検索特論、知的ドキュメント管理論、ネットワーク特論、情報マネジメント、複雑システム論、知能情報システム、ソフトコンピューティング
 - ソフトウェア技術論、システムデザイン論、プロジェクトマネジメント論

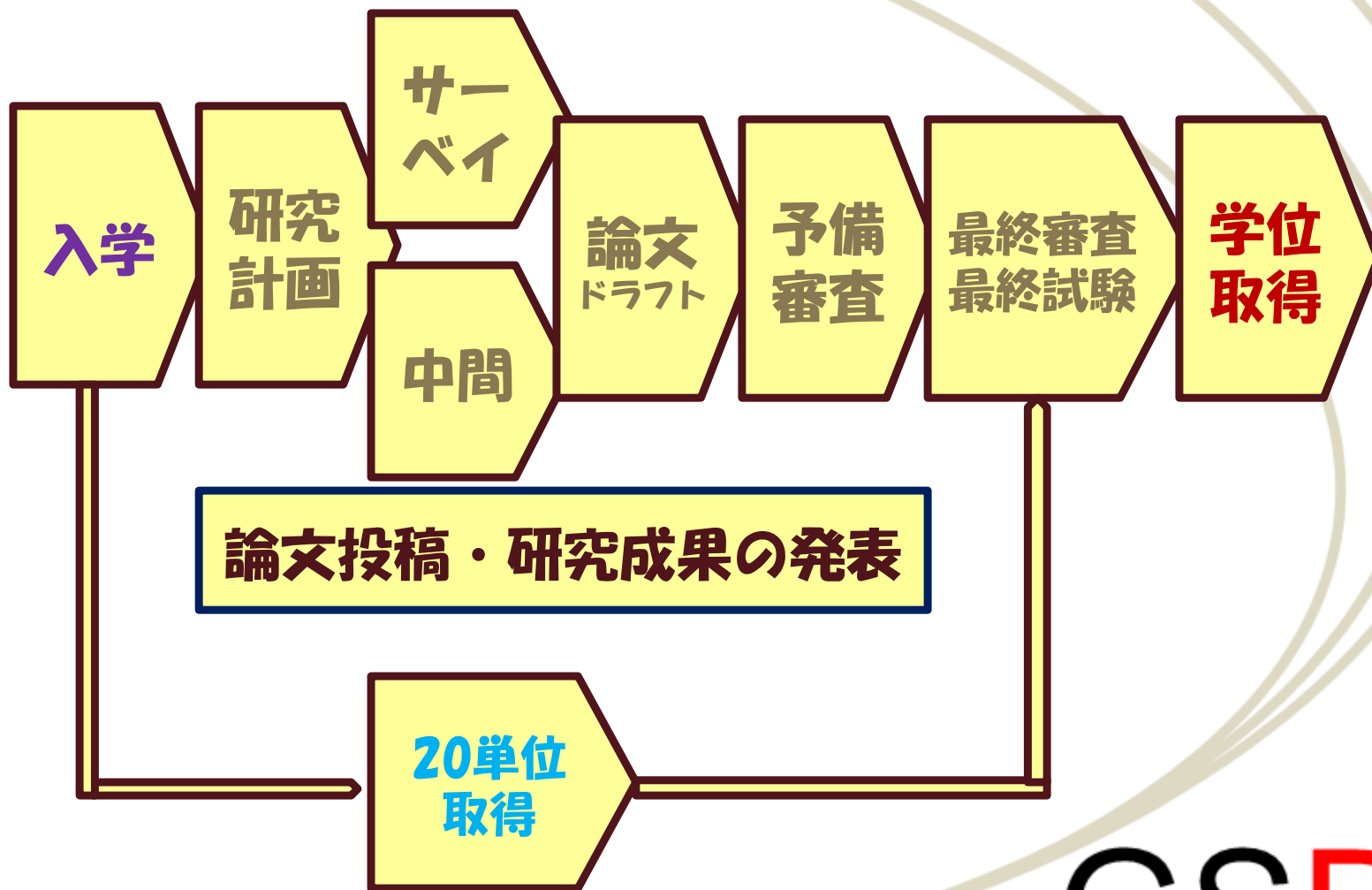
授業科目（3）

- システムズ・マネジメント輪講I-I～I-III, II-I～II-III
 - 研究に関連する文献を輪読→単位として認定
 - 最大3単位まで修了要件に算入
- 研究科目
 - システムズ・マネジメント特別演習I-I～I-V, II-I～II-VI
 - システムズ・マネジメント講究I-I～I-VI, II-I～II-VI
 - 1年次の最初→研究方法、実例
 - 以後→指導教員と博士論文のための研究
 - 9～12単位を修了要件算入

研究

- 研究テーマは学生が決定
 - 入学試験時に「研究計画」として提出
- 複数教員（3名以上）による指導
 - 研究分野を跨ぐ複雑な社会の問題への対応
- ステージ制による研究進捗の管理
 - 6ステージ制により管理

学位取得までの道のり



修了と授与する学位

- 標準修業年限等：
 - 標準修業年限 : 3年
 - 在学年限 (+2年) : 5年
 - 休学期間 : 3年 (修業、在学年限には算入せず)
- 修了要件：
 - 履修単位 : 20単位以上
 - 学術論文3本相当を柱に構成 (少なくとも、査読付き学術雑誌に論文1編以上掲載 (採録決定含む))
 - すべてのステージ審査に合格
- 学位：
 - 博士 (経営学)
Doctor of Philosophy in Business Administration
 - 博士 (システムズ・マネジメント)
Doctor of Philosophy in Systems Management
- 修了時期 : 毎月可能 (8月を除く)

1年で修了できる早期修了プログラム

- 合格者に対してプログラム履修希望を問合せ
 - 申請があれば、履修可否の審査を経てプログラム履修を認定
 - 申請時点で、既に査読付き学术论文2本以上の研究業績
- 修了要件（1年間で）
 - 履修単位: 20単位以上
 - 査読付学術雑誌(査読付国際会議論文を含む)に論文1編以上掲載（採録決定含む）
 - すべてのステージ審査に合格
 - 達成度評価において、7項目基準すべてに「博士相当」の能力
- 1年で修了できなかった場合は通常のプログラムへ



入学試験について

GSBS

出願資格

- 修士の学位を有する方、および2019年3月までに取得見込の方
 - 国内の専門職大学院、外国における大学院・専門職大学院を含む
 - 修士の学位がない方で、事前に出願資格審査を受けて合格した場合は、出願が可能になります。
- 入学までに企業、官公庁等で概ね2年以上の有職経験がある方

詳細は募集要項でご確認いただき、不明な点は社会人大学院等支援室教務担当にご相談ください。

入学試験関係の日程

- 出願書類の受付期間
 - 7月3日（火）～7月14日（土）【消印有効】
（※出願資格審査の必要な方：6月26日～6月30日）
- Web入力期間
 - 7月3日（火） 10:00～7月14日（土） 19:00
- 口述試験
 - 9月2日（日） 10:00～17:00 （予定）
- 合格発表
 - 10月2日（火） 15:00

定員および選抜方法

- 定員： 23名（企業法コースと併せて）
- 選抜方法
 - 提出論文と研究計画書（20点）
 - 問題意識，研究のアプローチ、専門知識のレベル、研究の実現可能性や新規性，文章表現能力等を評価
 - 外国語試験（TOEICのスコアで代替）（20点）
 - 口述試験（60点）
 - 各自10分，書画カメラを使い研究計画を発表
 - 研究計画書及び専門知識に関する質疑（日本語による試問）
研究計画書の内容の理解度、専門的知識のレベル，学習や研究への意欲，自分の考えを表現する能力等を評価

外国語試験＝TOEICのスコア

- 有効なスコア：

外国語試験の代替となるTOEICのスコアは、所定の期限内（口述試験日の2年前以降）に公開テストを受験し「公式認定証」が発行されたものに限ります。

（注）団体特別受験制度（IPテスト）によるスコアは利用できません。

- 直近の公開テストを受けた場合の取り扱い：

TOEIC第231回公開テスト（2018年6月24日）又は第232回公開テスト（2018年7月29日）を受験した方

- TOEICの受験票のコピーを出願時に提出
- 2018年9月1日（土）19:00までに公式認定証を教務担当へ提出

（注）当該期限までに公式認定証の提出がない場合は、理由の如何に関わらず、書類不備のため受験できません。必ず到着が確認できる方法で、期限までにご提出下さい。

- 英語を使用した海外の大学を卒業した方に対する代替措置：

⇒ 募集要項をご確認ください。

研究計画書：「表紙」の書き方

- 記入事項（すべて必須）
 - タイトル
 - キーワード（A：研究内容， B：研究方法）
 - 要旨
 - 希望指導教員名

研究計画書「本文」の書き方

1. 分量：A4用紙6ページ以内（図、表、参考文献含む）

2. 構成

- 問題意識・研究テーマ

- 研究の背景や問題意識，具体的な研究テーマ

- 関連研究

- （文献を参照しながら）研究に関連する既存の研究成果の紹介
- ビジネス上の知見

- 研究方法・スケジュール

- 予定している研究方法を具体的に.

- 期待される成果

- この研究で期待される結論や成果

- 参考文献

- 関連研究で取り上げた文献を中心に，研究計画に関連する参考文献（10件以内）を列挙

研究計画書の評価ポイント

- 評価のポイント

- 問題意識の明確さ
- 研究アプローチ・方法の妥当性
- 研究の有用性・新規性
- 研究の実現可能性
- 専門知識のレベル
- 文章表現能力
- 見やすさ・分かりやすさ

など

出願に関する手続の流れ

Web 入力



※Web入力完了後、必要書類を大学に提出する必要があります。

入学者状況

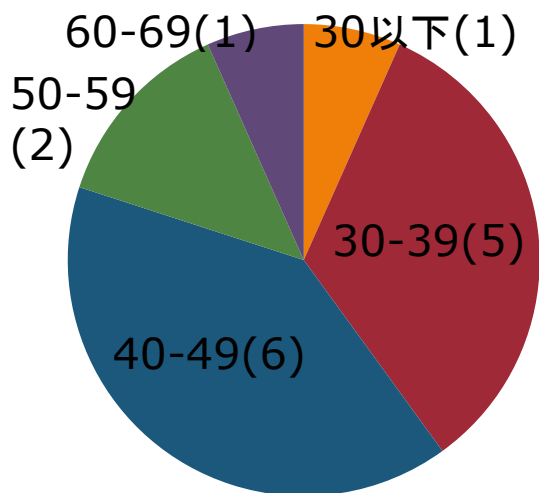
入学者関係資料

システムマネジメントコース入学者：15名（男性12名，女性3名）

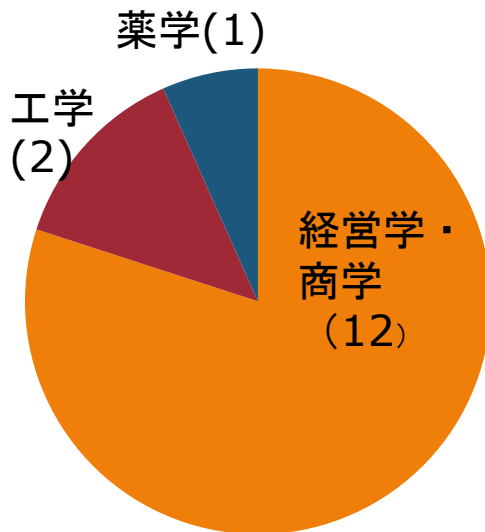
（平成30年度入学者）

① 年齢分布

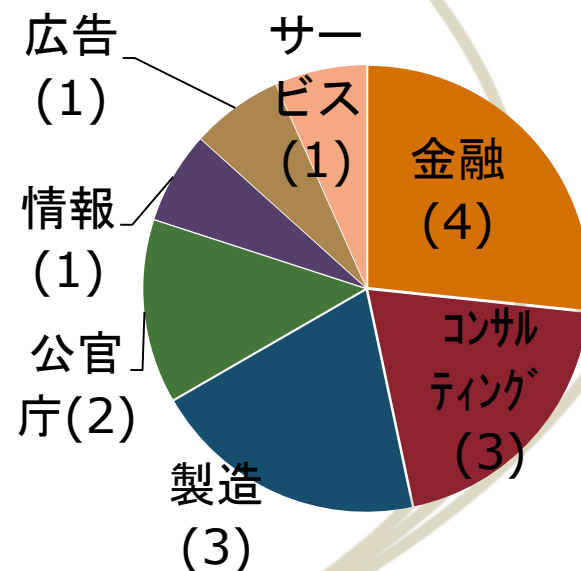
（平均年齢41.5歳）



② 出身学部



③ 勤務先状況



入学試験関係の問合せ先

筑波大学社会人大学院等支援室教務担当

◆〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

電話 03-3942-6918

詳細情報, 出願書類のダウンロードは下記へ

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp>

GSBS